

家族援助のための実践的研修のご案内

本研修は家族相談士および家族相談士養成講座修了者を対象に、援助者としての基本的姿勢と実践の場で役立つ家族援助技法を学ぶ受講者全員参加型のワークショップ形式です。

研修課程にはベーシック(B)コースと、修了者対象のアドバンス(A)コースがあります。

相談室やグループワークその他家族援助者に求められる専門性と家族援助技法の向上を目指した内容となっています。

これから援助活動を目指す方はもちろん、すでに活動中の方のブラッシュアップにも是非役立てていただきたいと思います。

1. ベーシックコース (Bコース) : 講師 石井孝子

よりよい人間関係に効果的なコミュニケーション法を TA と NLP から学び、自己理解、他者理解を深め、家族援助に活かすとともに自己成長への気づきを促します。

具体的には、自分と相手の心の状態を理解し、人間関係のパターンに気づき、良いコミュニケーションで建設的な関係に導く方法を体験的に学びます。

—講師プロフィール—

横浜国立大学大学院教育学研究科卒。

家族心理士、臨床心理士、学校心理士、BCBファシリテータ。教育相談、子育て支援等公的機関で臨床、研修に従事し、現在はスクールカウンセラー、企業カウンセラー。

□ Bコースの講座日： 第3水曜日（※5・8月は第4） 13時半～16時半 全10回

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
25日*	15日	20日	24日*	21日	19日	16日	21日	18日	15日

2. アドバンスコース (Aコース) : 講師 遠山千恵子

家族が円環的・循環的相互作用の関係で成り立っていることを理解し、その理解を踏まえて家族援助技法について学習します。

前半で模擬家族のロールプレイを通して、家族システムとコミュニケーション・パターンに注目します。後半では模擬家族相談のロールプレイをしてその逐語録をもとに心理援助の技法を体験的に学習します。積極的参加型の研修にしたいと考えています。

—講師プロフィール—

放送大学卒業（教養学部発達と教育専攻）。家族心理士・臨床心理士。

女性のための心理相談室、FSRで臨床活動に従事し、現在は特別区職員相談室相談員

※このコース修了後、FSR 研修生に応募できます。

□ Aコースの講座日： 第3火曜日（※8月は第4） 13時半～16時半 全10回

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
17日	21日	19日	23日*	20日	18日	15日	20日	17日	21日

【応募対象—Bコース、Aコース共通】

- ・ すでに援助活動を実施しており、ブラッシュアップを希望する人
- ・ グループワークによる家族支援を目指す人（例えばグループのファシリテーターなど）
- ・ 心理的問題を抱える家族の援助を目指す人

【参加資格】

- * Bコース：家族相談士及び家族相談士養成講座修了者
- * Aコース：Bコース修了者

【以下の項目はBコース、Aコース共通】

- * 定 員：(Bコース、Aコース) 各 16 名
- * 会 場：日本家族カウンセリング協会研修室
杉並区梅里 2-40-16 ビラージュ白井 7F
(東京メトロ丸の内線 南阿佐ヶ谷駅徒歩 6 分、JR 阿佐ヶ谷駅徒歩 16 分)
- * 修了証：全課程 80%以上（8 回以上）の出席者に発行します。
- * 家族相談士継続ポイント：全課程 80%以上（8 回以上）の出席で 3 ポイント
- * 受講料：協会会員 50,000 円（分割払可）
一 般 60,000 円（ " ）
資料代 2,000 円（協会会員、一般共通 一括前払）
受講可の連絡後 1 週間以内にお支払いください。
尚、ご入金後の返金はいたしません。止むを得ない事情でキャンセルされる場合は、
講座初回開講日 1 週間前までにご連絡をお願いします。
- * 申込方法：★申込書を事務局より取り寄せるか、協会HPよりダウンロードしてください。
申込書は協会事務局宛「実践的研修申込み」と朱書きして郵送してください。
〒166-0011 杉並区梅里 2-40-16 - 7F NPO 法人日本家族カウンセリング協会
TEL 03-3316-1955 URL <http://www.j-f-c-a.org>
- * 申込締切：平成 23 年 4 月 28 日（木）（必着）先着順
- * 協会事務局 〒166-0011 杉並区梅里 2-40-16 - 7F TEL03-3316-1955 FAX03-3316-1956
URL <http://www.j-f-c-a.org>
10 時～17 時（月～水、金）